



広報  
伊豆

IZU  
PUBLIC  
INFORMATION



熱戦!  
伊豆から  
世界へ!

5

2025  
No.254



# 子育て世帯・若者夫婦の『いずぐらし』を応援！ いずぐらし促進補助金

問合せ 地域づくり課 ☎ 0558 (74) 3066

子育て世帯や若者夫婦の市内定住を図るため、住宅の取得に対して補助します。  
今年度から、リフォームも補助金の対象になります。

※子育て世帯：中学生以下のお子さんと同居する世帯  
※若者夫婦世帯：夫婦いずれかが満40歳以下の世帯



| 住宅取得の補助                                                                          | リフォーム補助 <span>増築も可</span>                                                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 市内で住宅を取得した人を対象に                                                                  | 市内にある住宅をリフォームする人を対象に                                                                             |
| 最大100万円 +★を交付します。                                                                |                                                                                                  |
| <b>対象者</b><br>子育て世帯または若者夫婦世帯で、取得した住宅に居住する人(市内在住の人でも利用可能です！)                      | <b>対象者</b><br>若者夫婦世帯もしくは子育て世帯の世帯員またはその世帯と同居している(する)人                                             |
| <b>対象住宅</b><br>①新築または購入により新たに取得したもの<br>②居住目的に玄関、居室、便所、台所および風呂などを備え、延床面積が80㎡以上のもの | <b>補助額</b><br>最大100万円(リフォーム費用の10分の1を上限)<br>※市外業者が施工した場合、最大50万円<br>工事金額が100万円以上のリフォーム工事を行なうものに限る。 |
| <b>補助額</b><br>最大100万円(取得価格の10分の1を上限)                                             |                                                                                                  |
| ★ 同居する小学6年生以下の児童1人につき10万円を加算 ★                                                   |                                                                                                  |

## 結婚新生活支援事業補助金

新婚夫婦を対象に、新生活のスタートに掛かる費用を補助します。

| 対象者                                                                                  | 補助額                                                                             |
|--------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------|
| ①令和7年1月1日～令和8年3月31日(火)までの間に婚姻届を提出し、受理された夫婦<br>②婚姻日において夫婦ともに39歳以下<br>③夫婦の所得が合計500万円未満 | 令和7年4月1日～令和8年3月31日(火)までの間に支払った以下の費用の合計額<br>夫婦ともに29歳以下 … 上限60万円<br>それ以外 … 上限30万円 |
| ①住居費(購入・新築)<br>②住居費(賃借) ※賃料、敷金、礼金、共益費、仲介手数料<br>③引越し費用 ※引越し業者に支払った費用<br>④リフォーム費用      |                                                                                 |



補助金について詳しくはこちらから▶



補助金の利用を検討される人は、事前に地域づくり課までご連絡ください。



# 伊豆市職員募集

問合せ 総務課 ☎ 0558 (72) 9869

『誰かの役に立ちたい』『自分の経験や知識を生かしたい』『社会で何ができるのか挑戦したい』人を募集します！

| 募集職種 | 試験区分（最終学歴） | 年齢要件  | 採用予定数 | 受付期間                  | 1次試験日    |
|------|------------|-------|-------|-----------------------|----------|
| 一般事務 | 大卒・短大卒     | 29歳以下 | 10人程度 | 4月15日(火)～<br>5月12日(月) | 5月25日(日) |
|      | 高卒         | 25歳以下 | 若干人   | 8月15日(金)～<br>9月10日(水) | 9月28日(日) |
| 保健師  | 大卒・短大卒     | 40歳以下 | 2人程度  | 4月15日(火)～<br>5月12日(月) | 5月25日(日) |
| 保育教諭 | 大卒・短大卒     | 29歳以下 | 5人程度  |                       |          |
|      | 経験者        | 50歳以下 |       |                       |          |

※試験区分の併願受験はできません。

※申込方法、受験要件(学歴・年齢・その他の要件)などの詳細は、市ホームページでご確認ください。

※受験案内書および申込書は、市ホームページから取得できるほか、市役所本庁でも配布しています。



▲市ホームページ

## 熊坂こども園 飯田 花さん(入庁2年目)



### 伊豆市を受験した理由

保育実習で伊豆市に来たことがきっかけです。伊豆の国市出身ですが、自然環境や近隣の人との交流が深いことと優しい職場環境に惹かれました。

### 働いてみての感想

まだ不慣れな事務作業もありますが、他の先生たちが優しく助言してくださるので安心です。

### 受験者へのメッセージ

自分の努力と積み重ねを信じ、自信を持ってアピールしてほしいです。頑張ってください。

## 市民課 日吉 遼さん(入庁3年目)



### 伊豆市を受験した理由

東京の民間企業で3年間勤務後、地元に貢献したいという思いで伊豆市を受験を決めました。民間企業で身につけたスキルは市役所でも役立っています。

### 仕事内容や働き甲斐

戸籍届を受ける立場として、婚姻届を受け取る時などお客様の喜ぶ顔を見るのがうれしいです。

### 受験者へのメッセージ

自然豊かで気候も良く、職場の雰囲気も良好です。プライベートの時間も確保しやすい職場です。



3/8

『給食番長』の作者  
がやってきた！

生きいきプラザで、人気絵本作家『よしながこうたく』さんによる読み聞かせと手作りキャラクター作りのワークショップを開きました。小学生約20人が参加し、よしながさんが自身の著書『給食番長』を博多弁で朗読すると、方言の温かみに子どもたちは大変盛り上がり、会場は笑顔と活気に包まれました。また、市内の図書館では、原画展が同時開催され、多くの人が魅力的な作品世界を楽しみました。



▲子どもたちとお話するよしなが氏

3/10

園児が高校生と  
卒業記念看板を制作

土肥こども園の年長児が伊豆総合高校のサポートを得て、卒業記念の木製看板を制作しました。高校生が実演を交えながら作業工程を丁寧に教えていると、園児は工具を使った時の大きな音に驚きながらも「音が面白い」と興奮していました。看板には白びわがモチーフの土肥こども園のキャラクター「しろびー」をあしらいい、園児が制作したパーツを自分たちで取り付け完成させました。



▲制作に励む園児と高校生

3/10

新しい遊具に  
大はしゃぎ

熊坂こども園で新遊具のお披露目式を行いました。遊ぶだけで『あたま』『まころ』『からだ』が健やかに成長するさまざまな要素を組み合わせた総合遊具と砂場を設置しました。園児は式後、我先にとこぞって遊具に向かって駆け出し、笑顔いっぱい遊びました。遊び終えた園児は、式に参加した関係者に大きな声で「ありがとうございます」と伝えました。



▲夢中で遊具を楽しむ園児

3/11

自衛隊入隊・入校  
予定者を激励

伊豆の国市の韭山時代劇場で、田方地区の自衛隊入隊・入校予定者激励会が行なわれました。菊地市長は訓練と国際協力の重要性を伝えました。自衛隊の現役隊長や防衛大臣からのメッセージの後、入隊予定者が決意を表明しました。さらに記念講演やラッパ隊の演奏も行なわれ、安全と平和を守る決意を新たにす式典となりました。



▲決意表明する入隊・入校予定者

3/14

『familyzoo』  
Vol.14完成披露会

生きいきプラザで、地域の子育て情報誌『familyzoo』最新号の完成披露会と読者交流会が開催されました。市内在住のパパ・ママライターが制作した今号は、初めて父親に焦点を当てた企画『パパ座談会』の様子も掲載しました。育児初心者のパパを含む幅広い世代の親が参加した交流会で、読者は「子どもが小さい時にこういった冊子が欲しかった」と感想を話しました。



▲完成披露会に参加したママライター

3/18

行政と移住者の  
交流会を開催

移住促進を目指す企画『移住コネクター』の情報交換会を開催し、行政や先輩移住者たちが市の魅力や課題を共有しました。参加者は移住体験ツアーや交流会の体験を基に、空き家対策や地域資源活用、防災などについて意見を交換しました。菊地市長も加わり、インフラ整備や情報発信の議論が盛り上がるなど、地域の未来に向けた連携が深まる場となりました。



▲活発に意見交換をする参加者たち

3/21

狩野川記念公園  
遊具リニューアル

狩野川記念公園遊具広場がリニューアルオープンし、記念式典を開催しました。テープカットや熊坂こども園の園児によるバルーンリリースが行なわれ、会場は笑顔に包まれました。安全面に配慮した新たな遊具を導入することで、多くの子どもたちが遊具を楽しみ、地域の明るい未来を感じさせる場となりました。熊坂区長は「伊豆市の玄関となる公園になる」と力強く語りました。



▲園児によるバルーンリリース

3/30

青空満天大盛況  
春を感じるイベント

伊豆箱根鉄道修善寺駅で『いずっぱこスプリングフェスタ』が開催され、多くの親子連れで賑わいました。運転台への乗車や車掌業務の体験、ミニ電車、ブースや桜スポット巡りのスタンプラリーも人気でした。運転台乗車体験をした子どもは「制服を着られて楽しかった」と笑顔で話し、会場は温かな気候の中で、活気あふれる雰囲気になりました。



▲青空の下、参加者を乗せ走るミニ電車



一般会計

総額 215 億 6,200万円  
(前年度から 28 億 4,600 万円、11.7% 減)

歳出

| 義務的経費 38.0%  |              |              | 投資的経費 12.8%  | その他経費 49.2%     |                |               |             |
|--------------|--------------|--------------|--------------|-----------------|----------------|---------------|-------------|
| 人件費<br>15.5% | 扶助費<br>12.1% | 公債費<br>10.4% | 単独事業<br>8.5% | 物件費<br>19.8%    | 補助費等<br>16.2%  | 積立金<br>4.9%   | 繰出金<br>7.9% |
|              |              |              | 補助事業<br>3.7% | 県営事業負担金<br>0.5% | 災害復旧事業<br>0.1% | 維持補修費<br>0.3% | 予備費<br>0.1% |

| 項目    | 説明                         | 金額             | 前年度比(増減額)        |
|-------|----------------------------|----------------|------------------|
| 義務的経費 | 毎年必ず支出しなければならない経費          | 81 億 8,600 万円  | 5 億 2,500 万円(増)  |
| 人件費   | 職員の給料や議員の報酬など              | 33 億 3,700 万円  | 1 億 3,700 万円(増)  |
| 扶助費   | 生活保護費や障害者福祉費など、福祉や医療に必要な経費 | 26 億 200 万円    | 1 億 1,400 万円(増)  |
| 公債費   | 市債(市の借金)を返すための経費           | 22 億 4,700 万円  | 2 億 7,400 万円(増)  |
| 投資的経費 | 道路・建物などの公共施設の整備や災害復旧に必要な経費 | 27 億 2,300 万円  | 38 億 1,000 万円(減) |
| その他経費 | 物件費や補助費など                  | 106 億 5,300 万円 | 4 億 3,900 万円(増)  |
| 物件費   | 光熱水費や消耗品費、委託料など            | 42 億 9,000 万円  | 3 億 2,200 万円(増)  |
| 維持補修費 | 施設の維持管理費など                 | 6,900 万円       | 1,800 万円(減)      |
| 補助費等  | 団体への補助金や負担金など              | 34 億 9,000 万円  | 1 億 5,500 万円(増)  |
| 積立金   | 各種基金(市の貯金)への積み立て           | 10 億 6,000 万円  | 400 万円(減)        |
| 繰出金   | 特別会計の収入を補うための経費            | 17 億 1,400 万円  | 1,600 万円(減)      |
| 予備費   | 緊急に必要となる場合の備え              | 3,000 万円       | 0 万円             |
| 合計    |                            | 215 億 6,200 万円 | 28 億 4,600 万円(減) |

特別会計

特定の事業を行なうため、一般会計とは別に特別会計を設けています。

| 会計名             | 令和7年度予算額      | 前年度予算額        |
|-----------------|---------------|---------------|
| 公共用地取得事業特別会計    | 1,513 万円      | 83 万円         |
| 国民健康保険特別会計      | 38 億 400 万円   | 39 億 600 万円   |
| 後期高齢者医療特別会計     | 6 億 3,600 万円  | 6 億円          |
| 介護保険特別会計        | 38 億 660 万円   | 38 億 1,420 万円 |
| 水道事業会計(企業会計)    | 10 億 3,476 万円 | 10 億 2,758 万円 |
| 温泉事業会計(企業会計)    | 令和6年度末廃止      | 1 億 2,420 万円  |
| 下水道事業会計(企業会計)   | 14 億 9,845 万円 | 18 億 2,488 万円 |
| 財産区特別会計(7財産区合計) | 474 万円        | 624 万円        |

令和7年度 当初予算

問合せ 企画財政課 ☎ 0558(72)9859

居心地の良い防災立市へ

人口や出生数が減少している伊豆市の現状を踏まえ、今住んでいる若者世代がいつまでもここに住み、暮らしてもらうための支援をしていくとともに命を守る取り組みを進め、予算編成を行ないました。

一方で、これまで進めてきた伊豆中学校整備事業などが完了したことから、歳入歳出総額は 215 億 6,200 万円と、前年度に比べて 28 億 4,600 万円、11.7%の減となりました。



歳入

| 自主財源 41.0%  |           |             |             | 依存財源 59.0%      |                |            |                  |
|-------------|-----------|-------------|-------------|-----------------|----------------|------------|------------------|
| 市税<br>19.6% | 寄附金<br>7% | 繰入金<br>8.9% | その他<br>5.5% | 国・県支出金<br>16.8% | 地方交付税<br>28.1% | 市債<br>7.5% | その他交付金など<br>6.6% |

| 項目       | 説明                                   | 金額             | 前年度比(増減額)        |
|----------|--------------------------------------|----------------|------------------|
| 自主財源     | 市が自主的に調達できる収入のこと                     | 88 億 5,400 万円  | 2 億 3,800 万円(減)  |
| 市税       | 皆さんが市に納める税金                          | 42 億 3,700 万円  | 1 億 3,100 万円(増)  |
| 寄附金      | ふるさと納税などで市に寄附いただくお金                  | 15 億 1,500 万円  | 400 万円(増)        |
| 繰入金      | 各種基金(市の貯金)を取り崩して使うお金                 | 19 億 2,700 万円  | 2 億 9,000 万円(減)  |
| その他      | 施設の使用料や不動産売り払いなどの財産収入、前年度から繰越したお金    | 11 億 7,500 万円  | 8,300 万円(減)      |
| 依存財源     | 国や県からの交付または、割り当てられる財源や市債(借金)のこと      | 127 億 800 万円   | 26 億 800 万円(減)   |
| 国・県支出金   | 特定の事業に使うために、国や県から交付されるお金             | 36 億 2,300 万円  | 3 億 7,700 万円(減)  |
| 地方交付税    | 一定水準の行政サービスを確保するために、国から県や市町村に交付されるお金 | 60 億 6,400 万円  | 2 億 4,700 万円(増)  |
| 市債       | 市が事業を実施するために、国や金融機関などから借り入れるお金       | 16 億 900 万円    | 26 億 2,600 万円(減) |
| その他交付金など | 国や県が集めた税金を各自治体へ再配分する譲与税や地方消費税交付金など   | 14 億 1,200 万円  | 1 億 4,800 万円(増)  |
| 合計       |                                      | 215 億 6,200 万円 | 28 億 4,600 万円(減) |

## クールビズに取り組みましょう

近年、災害級の暑さや気候変動の影響が増えています。今後も拡大していくことが予想され、一層省エネに取り組む必要があります。

市ではこの一環として、クールビズを推進しています。冷房時は外気温や温度、建物の状況、体調などを考慮し、無理のない範囲で、室温などを調整してください。

**取組内容**／○室温28度を目安に設定する ○夏季の軽装化（ノー上着、ノーネクタイなど）

**問合せ** 環境衛生課 ☎72-9857

## 省エネルギー診断促進補助金

施設のエネルギー使用の合理化を図るため、省エネルギー診断を実施した事業所に対し補助金を交付しています。

**対象**／市内に事業所を有し、省エネ診断事業を令和7年4月1日以降に実施した事業所

**補助額**／対象経費の1/2（1,000円未満切捨、上限20,000円）

※詳細は、市ホームページをご確認ください。

※省エネ診断は、（一財）省エネルギーセンターの事業です。

**問合せ** 環境衛生課 ☎72-9857



▲市ホームページ

## 5月31日は世界禁煙デーなくそう！受動喫煙

5月31日（土）～6月6日（金）は、禁煙週間です。たばこの煙には4,000種類以上の化学物質が含まれ、60種類以上の発がん性物質が指摘されています。加熱式たばこの煙にも、たばこと同じく発がん物質が含まれています。

喫煙は本人だけでなく、周囲の健康に悪影響を与えます。受動喫煙のない社会を目指しましょう。

**問合せ** 健康長寿課 ☎72-9861

## 若年がん患者支援事業

がんなどの治療による医療用補整具購入や妊よう性温存治療に掛かる費用を補助します。

**対象**／市民 ※その他要件あり

**補助内容**／

○医療用補整具購入補助

⇒医療用ウィッグや補整下着購入

○妊よう性温存治療費補助⇒卵子凍結など

○在宅療養の補助⇒福祉用具レンタルなど

**申込期限**／購入・治療をした日の属する年度内

※対象要件や品目・補助上限などの詳細は、お問い合わせください。

**問合せ** 健康長寿課 ☎72-9861

## 伊豆市役所からのお知らせ

市役所へのお問い合わせは、原則平日8時30分から17時15分まで（年末年始を除く）。伊豆市の市外局番は0558。

伊豆市情報メールや公式SNSで、イベント情報などを発信しています。



▲伊豆市情報メール



▲伊豆市公式SNS

## お知らせ

### 戸籍にフリガナが記載されます

5月26日（月）から、戸籍にフリガナが記載されます。記載から3カ月以内に、フリガナの通知を送付しますので、フリガナに誤りがあった場合は、令和8年5月25日（月）までに届出をお願いします。※正しい場合、届出は不要です。

※フリガナの届出に当たり、法務省や市区町村に金銭を支払うよう要求することはありませんので、詐欺にご注意ください。

**問合せ** 市民課 ☎72-9855



▲法務省ホームページ

### 車検用納税証明書の郵送はしていません

令和5年の軽JNKS（軽自動車税納付確認システム）開始により、車検の際の納税証明書の提示が原則不要になりました。

従って、例年6月ごろ、口座振替やel-QRなど、納付書以外で納付した人に車検用納税証明書を郵送していましたが、令和6年度から郵送を廃止しました。※ただし軽JNKSに収納データが反映されるまでに相応の日数を要する場合があるため、車検をお急ぎの場合は、税務課窓口または各支所へ領収書の原本を持参の上、納税証明書を求めください（車検用は無料交付）。

**問合せ** 税務課 ☎72-9854

### 5月30日（金）は『ごみゼロの日』

『530運動』は、530という語呂合わせで、1970年代に愛知県豊橋市から始まり、その後全国に広がりました。わたしたちにできること／

○正しい分別⇒プラスチックはきれいにし、プラスチック容器包装として出す

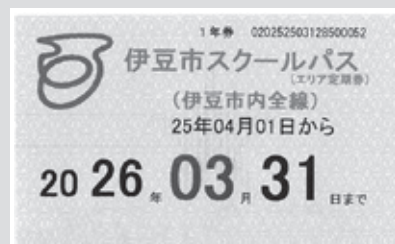
○マイバックを持ち歩く⇒レジ袋を削減する

○ポイ捨て防止⇒自分のごみは持ち帰り、ごみはごみ箱に捨てる

**問合せ** 環境衛生課 ☎72-9857

持続可能な市政運営に向けた重点的な取り組みを紹介します

# 令和7年度当初予算 主要事業



▲中学生フリーパス（サンプル）



▲建設中の危機管理センター

**問合せ** 企画財政課 ☎0558（72）9859

▼詳細は市ホームページから

伊豆市 令和7年度予算

検索



## いつまでも住み続けたくなる伊豆市へ

重点事業

### いずぐらしプロジェクト

- 出会い・婚活支援事業
- 移住定住促進事業
- 放課後児童クラブ拡充事業
- 中学生バス乗り放題事業



重点事業

### いのちを守るプロジェクト

- ひなた公園整備事業
- 危機管理センター整備事業
- 津波避難防災訓練事業
- 災害廃棄物仮置場対応訓練事業



### 少子化対策と次代を担う人材の育成

Pick up

#### 子育て施設環境整備事業

子ども子育て支援事業債を活用し、こども園などの空調整備や遊具の更新、防犯対策工事を実施します。

### 安全で心地よい生活環境の創出

Pick up

#### 時間外小児医療確保補助金

安心して子育てができる環境整備のため、早朝や夜間診療を実施した市内で小児科診療を行なう医療機関に対し、補助金を交付します。

### 産業力の強化

Pick up

#### 森林環境譲与税活用事業

森林整備の促進や森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用促進などを実施します。

### まちへの誇りの醸成とブランド力の向上

Pick up

#### おかえりIzUプロジェクト事業

地域愛の醸成や、Uターンのきっかけづくりとして、首都圏に居住勤務する伊豆市出身の若者を対象として、交流会を開催します。

### 魅力あふれる拠点の創造と交通体系の確保

Pick up

#### 地域公共交通推進事業

市内の路線バスの運行を維持することにより、通学児童生徒や地域住民の交通の利便を確保するとともに、公共交通の利用促進および利用者の負担軽減を図ります。

### 将来にわたる安定的な行財政運営の堅持

Pick up

#### ふるさと納税促進事業

ふるさと納税寄附額のさらなる増加を図るため、ノウハウを有する民間事業者へ外部委託し、返礼品の新規開拓やウェブサイト上での返礼品プロモーションを強化します。



## ウォーキング教室 参加者募集

ポールを使った運動効率の良いノルディックウォーキングで、心も身体もリフレッシュしましょう！

とき・集合場所／※全日程水曜 ※3～4kmのコース

- ① 5月14日中伊豆グリーンクラブ
- ② 6月18日土肥支所
- ③ 7月 9日修善寺総合会館
- ④10月 1日フジ天城ゴルフ倶楽部
- ⑤11月 5日季多楽(中伊豆)
- ⑥12月 3日天城湯ヶ島市民活動センター



▲申込みフォーム

- ①15時～17時(受付14時45分)
- ②③⑤⑥10時～12時(受付9時45分)
- ④14時～16時(受付13時45分)

※雨天時は、中伊豆社会体育館(6月18日のみ土肥社会体育館)で開催

対象／74歳以下市民(各回定員30人)

講師／ノルディックウォーキングインストラクター

ポール貸出代／1回500円 参加費／無料

申込み方法／申込みフォームまたはFAX(0558-79-3108)、中伊豆温水プールふれっづ窓口

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861

## 募 集

### 国勢調査員募集

国勢調査とは、日本に住んでいるすべての人と世帯を対象に、5年に一度実施する最も重要な統計調査です。

業務内容／8月末～10月末までの間に世帯を訪問し、調査票の配布・回収・審査を行なう

応募資格／

○20歳以上の人

○税務・警察・選挙に直接関係のない人

報酬／4万～8万円程度

応募期限／6月30日(月)

※詳細は、市ホームページをご確認ください。

問合せ 地域づくり課 ☎74-3066



▲市ホームページ



▲申込みフォーム

### 8020コンクール応募者募集

80歳以上で20本以上自分の歯がある人を対象に、8020コンクールを実施します。

対象／県内にお住まいで、昭和20年4月1日以前に生まれた人

歯科医院での審査が必要です。歯科医院へお問い合わせ・ご予約のうえお出掛けください。

※市外の歯科医院で審査をご希望の人は、健康長寿課へお問い合わせください。

申込期限／6月30日(月)

問合せ 健康長寿課 ☎72-9861

## 開 催

### 水稻勉強会

環境にやさしい農法について市民の理解を深めるため、有機農法や自然農法に関する勉強会や講演会を開催しています。6月は、一番の課題『雑草問題』に対し、除草具や除草機の実演をテーマに水稻勉強会を開催します。

有機栽培によるお米作りについて学んでみませんか。

とき／6月7日(土)

10時～11時30分(受付9時45分～)

6月28日(土)

10時～11時30分(受付9時45分～)

ところ／伊豆市牧之郷地区内 水田

(伊豆市牧之郷寺中84-1)

定員／30人 参加費／無料

申込期限／開催日2日前の17時15分

申込方法／以下のいずれかの方法で申し込み

○市ホームページ内申込みフォームに入力

○電話 ○氏名・住所・電話番号をFAX

問合せ・申込み

農林水産課 ☎72-9892 FAX:72-9909



▲市ホームページ

### 家庭菜園勉強会 夏野菜編

有機栽培・自然農法による野菜作りのコツを学んでみませんか？

とき／5月17日(土) 10時～12時(受付9時45分～)

ところ／天城湯ヶ島コミュニティセンター2階 多目的ホールおよび実習用畑

対象／実習用畑まで歩ける人(300m程度)

定員／50人 参加費／無料

申込期限／5月15日(木)

申込方法／以下のいずれかの方法で申し込み

○市ホームページから申込みフォームに入力

○電話 ○氏名・住所・電話番号をFAX

問合せ・申込み

農林水産課 ☎72-9892 FAX:72-9909



▲市ホームページ

### 出張年金相談

年金の納付や請求手続きの相談を、年金事務所の職員がお伺いします。

とき／6月6日(金)

ところ／生きいきプラザ 第1・2会議室

対象／本人または本人の署名のある委任状(年金相談委任状)をお持ちの代理人

申込期間／5月1日(木)～先着8人

申込方法／電話

※予約の際に年金番号や配偶者様のお名前、旧姓などをお伺いすることがあります。

問合せ・申込み 市民課 ☎72-9858

## 農作業安全確認運動実施中

農業機械の普及や農業従事者の高齢化などに伴い、農業機械などによる事故が発生しています。次の項目を確認し、農作業事故ゼロを目指しましょう。

また、近年熱中症による死亡者の割合が増加傾向にあります。できる限り高温時の作業は避け、熱中症対策アイテムを活用するなど熱中症の予防に努めましょう。

期間／5月1日(木)～7月31日(木)

乗用型農業機械／

○安全キャブ・フレームのある機械の使用○シートベルト・ヘルメットの着用○低速車マーク・反射板の取り付け○適切な管理・利用

鳥獣被害対策用電気柵／

○見えやすい場所へ危険表示○電気柵用の電源装置を使用○30V以上の電源を使用する場合は、漏電遮断器を設置○容易に開閉できる場所へ専用スイッチを設置

問合せ 農林水産課 ☎72-9892

## ナラ枯れ対策事業補助金

カシノナガキクイムシが媒介するナラ菌により引き起こされる『ナラ枯れ』被害により枯損し、倒木もしくは枝の落下などにより人身、家屋、道路などへ被害を及ぼす危険性の高い樹木の伐採費用を補助します。

対象／市内の危険木

補助金額／危険木の処理に必要な費用の1/2(限度額20万円)

※予算上限に達し次第終了

申請方法／申請書類を農林水産課窓口へ提出

※詳細は、市ホームページを

ご確認ください。

問合せ 農林水産課 ☎72-9893



▲市ホームページ

## 市内で開業を検討している人へ

市内で空き店舗などを活用して開業する人を対象に、事業所の家賃や工事費用に掛かる経費の一部を補助します。

対象／個人の開業・法人の設立・事業承継による事業拡大

補助額／

○各月の家賃経費の額×1/2×12カ月分(上限60万円)

○設置工事経費の額×1/2(上限50万円)

※設置工事経費の申請をする場合は、

必ず事前にご相談ください。

※予算上限に達し次第終了

※詳細は、市ホームページをご確認ください。

問合せ 観光商工課 ☎72-9911



▲市ホームページ

## 令和7年度自転車購入補助金

自転車(新車)を購入する市民を対象に、補助金を交付します。

補助金額／自転車およびヘルメット購入金額(合計金額)の1/2(上限20,000円)(100円未満切り捨て)

※利用者が申請時点で中学生以下の場合は上限30,000円

申込期限／令和8年3月31日(火)17時15分

※予算上限に達し次第終了

申込方法／市ホームページに掲載して

いる必要書類を観光商工課に提出

※詳細は、市ホームページをご確認ください。

問合せ 観光商工課 ☎74-2020



▲市ホームページ

## 伊豆市産材使用建築物取得費補助金

市産木材を使用した住宅、非住宅の新築、増築、リフォーム工事に対し、建築工事費の一部を補助します。

対象／市内の建築物

補助金額／木材使用量(立方メートル)×15万円

※限度額100万円 ※予算上限に達し次第終了

条件／

- ①市内で製材された伊豆市産木材を使用すること
- ②市内に事業所を有する工務店などにより施工すること

申込方法／申請書類を農林水産課窓口へ提出

※詳細は、市ホームページを

ご確認ください。

問合せ 農林水産課 ☎72-9893



▲市ホームページ

## 予防接種を受けましょう

予防接種は、ワクチンによって免疫をつけ、感染症の発症予防や軽症化をします。

乳児は、生後2カ月から予防接種ができます。スケジュールに沿って接種しましょう。スケジュールどおりに進まない場合はご相談ください。

MR2期、二種混合、日本脳炎2期、子宮頸がんワクチンの対象者には、個別に通知をしています。令和6年度にワクチンが不足していた子宮頸がんワクチン、MRワクチンには対応措置がありますので、通知をご確認ください。

問合せ 子育て支援課 ☎72-9850

## 児童扶養手当支払いのお知らせ

児童扶養手当5月期定時払い(3月～4月分)は、5月9日(金)に指定の口座に振り込みます。

問合せ 子育て支援課 ☎72-9864



## 募集 令和8年歌会始のお題が『明』と定められました

宮内庁では、令和8年歌会始における詠進歌(お題を詠み込んだ自作の短歌)を募集しています。

歌会始とは、天皇陛下が年の始めの歌会として開催される会です。

詠進を希望の人は、右記QRコードから詳細をご確認ください。

**問合せ** 宮内庁式部職 ☎03-3213-1111



▲宮内庁ホームページ



## 開催 司法書士による無料相談会

終活に関することや相続の手続き、遺言状の作成、成年後見制度、身近な契約トラブルなど、皆さんが不安や疑問に思う事を司法書士がお伺いします。

とき／5月13日(火) 9時30分～11時30分

※毎月第2火曜日開催

ところ／市役所土肥支所(伊豆市土肥670-2)

参加費／無料 申込方法／電話

**問合せ・申込み**

伊豆市社会福祉協議会 本所 ☎83-3013



## 開催 かじいもとじろう 梶井基次郎 顕彰イベント 『湯ヶ島檸檬 忌』

今年は『梶井文学散歩』と『梶井座談会』の2部制で開催します。和やかに・賑やかに梶井基次郎を偲びます。

5月18日(日)

○第1部：11時30分～

ところ：上の家(湯ヶ島189)

内容：梶井氏の湯ヶ島での体験を作品化した『寛の話』や『闇の絵巻』の足跡を辿ります。

○第2部：13時30分～15時45分

ところ：湯川屋(湯ヶ島1959)

内容：梶井氏の定宿であった『湯川屋』で、梶井氏とのつながりについて参加者の皆さんと語り合います。

対象／梶井基次郎が好きな人 20人

申込期限／5月13日(火)

申込方法／右記QRコードから

**問合せ・申込み** 湯ヶ島檸檬忌実行委員会

メール：yugashima\_lemon@yahoo.co.jp



▲詳細・申込みはこちら

## 開催 元気づくり講座

『私らしくいきるために』楽しくて分かりやすい健康講座です。元気で生きいきと暮らすためのお手伝いをします。

とき／5月21日(水) 14時～15時(年間全6回)

ところ／伊豆保健医療センター

(伊豆の国市田京270-1)

対象／伊豆市、伊豆の国市、函南町在住の人

申込方法／電話(先着順)

※全6回出席で修了証書を授与します。

※詳細は、お問い合わせください。

**問合せ・申込み**

伊豆保健医療センター 栄養科 ☎76-5811

## 開催 伊豆市創業相談会

創業時のさまざまな悩みや事業計画の立て方など、お気軽にご相談ください。

とき／毎月第3金曜日 ※3月のみ第3木曜日

ところ／伊豆市商工会(伊豆市修善寺838-1)

対象／創業を検討している人

参加費／無料

申込方法／電話

**問合せ・申込み**

伊豆市商工会 ☎72-8511



## 募集 太陽光発電設備等共同購入支援の参加者を募集

県では、太陽光パネル・蓄電池の共同購入事業を実施しています。共同購入事業とは、住宅に太陽光パネルなどを設置したい県民を募集し、スケールメリットを活かして安く購入できる取り組みです。

申込期限／8月28日(木)

※詳細は、県ホームページをご確認ください。

**問合せ** 静岡県経済産業部

エネルギー政策課 ☎054-221-2949



▲県ホームページ

## お知らせ 不正大麻・けし撲滅運動

不正けしは、麻薬の原料となるため、法律で栽培・採取が厳しく規制されています。許可無く栽培していた場合、処罰を受けることがあり、観賞用として栽培している場合も処罰の対象となります。

近所の庭や畑などで、不正大麻・けしと疑われるものを発見した場合は、ご連絡ください。

**問合せ** 静岡県東部保健所修善寺支所 ☎72-2310

## ロコトレ教室 参加者募集

理学療法士の指導により、ロコトレ(ロコモーショントレーニング)でバランス能力と下肢の筋力を改善します。この機会に運動を始め、筋力UPを目指しましょう!

とき・ところ／

| 会場               | 定員  | 1回目   | 2回目   | 3回目  | 4回目   | 5回目   | 6回目   |
|------------------|-----|-------|-------|------|-------|-------|-------|
| セザール修善寺<br>全日火曜日 | 10人 | 5月20日 | 5月27日 | 6月3日 | 6月10日 | 6月17日 | 7月22日 |
| 月ヶ瀬公民館<br>全日水曜日  | 15人 | 5月21日 | 5月28日 | 6月4日 | 6月11日 | 6月18日 | 7月23日 |
| 柳瀬公民館<br>全日木曜日   | 15人 | 5月22日 | 5月29日 | 6月5日 | 6月12日 | 6月19日 | 7月24日 |

対象／65歳以上の市民(65歳未満は要相談)

申込期間／5月7日(水)～各会場定員に達し次第終了

申込方法／電話

※教室終了後も、運動を継続できるように支援します。

**問合せ・申込み** 健康長寿課 ☎72-9860

## お知らせ こどもまんなか児童福祉週間 いつだって まんまるまんなか こどもたち

5月5日(月)(こどもの日)～11日(日)は『こどもまんなか 児童福祉週間』です。子どもの健やかな成長や、子どもや家庭を取り巻く環境について国民全体で考えることを目的とし、全国各地で啓発事業や行事を行います。

県内でも、児童福祉の理念の普及・啓発のためのさまざまな行事が実施されます。地域で子どもや子育て家庭を支えましょう。

※静岡県子育てポータルサイト『ふじさんっ☆子育てナビ』では、子育てに関する情報や相談窓口を紹介しています。

**問合せ** 静岡県健康福祉部

こども若者局こども未来課

☎054-221-3546



▲市ホームページ

## 開催 順天堂大学保健看護学部 公開講座

運動遊びで、健康寿命を延ばしましょう!

とき／6月7日(土) 13時～(受付12時30分～)

ところ／順天堂大学 保健看護学部 三島キャンパス・11番教室(三島市大宮町3-7-33)

参加費／無料 申込み／不要

※オンライン参加の場合は事前申し込みが必要です。※詳細は、順天堂大学ホームページからご確認ください。

**問合せ** 順天堂大学 保健看護学部

☎055-991-3111



▲順天堂大学  
ホームページ



## 『伊豆っ子サポーター』になりませんか?

伊豆っ子サポーターとは、小学生が対象のふるさと学級や市子ども会の運営に携わるボランティアです。

一定の講習、時間、条件を満たすと静岡県『初・中・上級』青少年指導者の資格が認定されます。

一緒に地元の自然の素晴らしさや人と関わる楽しさを知りましょう!

とき／全13回(予定) 5月

～令和8年3月までの月1～2回

対象／中学生以上 申込期限／5月30日(金)

申込方法／上記QRコードから

**問合せ** 社会教育課 ☎83-5476



▲申込みフォーム

## みんなの掲示板

市役所以外のお知らせコーナー

## 開催 第36回『萬城の滝まつり』

自然と資源と郷土を感じられる『萬城の滝まつり』を開催します。体験エリアやフードエリアなど楽しいイベントが盛りだくさんです。

とき／5月25日(日) 10時～15時 ※雨天中止

ところ／萬城の滝(伊豆市地蔵堂776-1)周辺

対象／どなたでも

内容／

○体験エリア(マスのつかみ取り、ピエロ、バルーンアート、似顔絵 など)

○フードエリア(原木しいたけ焼き、キッチンカー など)

**問合せ**

萬城の滝まつり実行委員会(観光協会中伊豆支部内)

☎83-2636

## 募集 未来への森づくり タウンミーティング参加者募集

森林づくり県民税を財源に荒廃森林の整備を進めている『森の力再生事業』について、これまでの成果をお伝えするとともに、今後の取り組みについてご意見をお伺いします。

とき／6月3日(火) 19時～20時30分

ところ／市役所別館 大会議室

定員／50人(先着順)

申込方法／申込みフォームから、または電話

**問合せ・申込み** 静岡県東部農林事務所森林整備課

☎055-920-2170



▲申込みフォーム







今月の

行ってみよう! 撮ってみよう!

『#伊豆市いいね』

Instagramで、伊豆市の風景やグルメ、出来事など「いいな」と思ったことを、『#伊豆市いいね』をつけて投稿し、一緒に伊豆市の魅力を発信しましょう!



▲投稿はこちらからご覧ください

市公式 Instagram でも伊豆市の魅力発信中です! ぜひフォローをお願いします!



▲市公式Instagram

## 開催概要



**と き** 5月31日(土)~6月2日(月)(予定)  
6月7日(土)~6月8日(日)(予定)

**開園時間** 10時~15時30分

**と ころ** 恋人岬隣白びわ園  
(小下田198-1) 恋人岬横

**料 金** 大 人 2,000 円  
小学生 1,000 円  
(白びわ食べ放題)

## 『#伊豆市いいね』マップ

今までこのコーナーで紹介した場所を網羅した観光マップです。



▲Google マップ

幻の果実と呼ばれる『白びわ』

# 白びわ狩り開催



『白びわ』は、県内でも土肥地区だけで生産されており、収穫時期は5月下旬から約2週間しかなく、傷みやすく市場に出回することはほとんどありません。この機会にぜひご賞味ください。

## 注目ポイント

- 白びわは県内で土肥地区にしかなく、一部の農家でしか生産していない希少品です。
- 普通のびわと比べると果肉が白っぽく、甘味と酸味のバランスが絶妙です。

#伊豆市いいね #白びわ #フルーツ狩り #土肥

## 表紙のウラ話

デフリンピックへつながる熱戦『ジャパン・マウンテンバイク・カップ2025』開催

3月21日から23日までの3日間、

日本サイクルスポーツセンターにおいて『FDA ジャパン・マウンテンバイク・カップ2025』が開催されました。

東京2020オリンピックのレガシーを受け継ぎ、国内外11の国と地域から過去最多の選手が出場する国際大会として注目を集めました。クロスカントリ・マウンテンバイクに加え、今年度からはシヨートトラックも導入され、幅広い世代が熱戦を繰り広げました。

また本大会には、11月に開催される『東京2025デフリンピック』の自転車競技日本代表内定選手も出場し、国際大会へ向けた貴重な実戦の場となりました。

伊豆市は今後、デフリンピックの開催地としても世界から注目される中、自転車競技を通じた地域の盛り上がり期待されています。



表彰式の様子



デフリンピック出場選手も大躍進